

「農林技術アカデミー」第23回セミナーのご案内

ハケ岳中央農業実践大学校
校長 大杉 立

今年の猛暑もようやく収まって、ここハケ岳にも秋の気配が近づきつつあります。皆さまは息災にお過ごしのことと拝察いたします。

さて、ほぼ4半期ごとに行われている農林技術アカデミーですが、ここに第23回セミナーをご案内いたします。今回は、「『BLOF 理論』と有機農業」と題して一般社団法人日本有機農業普及協会理事長の小祝政明氏にご講演いただきます。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日時：2024年11月30日（土）13時00分～15時00分
2. 場所：ハケ岳中央農業実践大学校 第二教室
長野県諏訪郡原村 17217-118
3. 方法：講演は対面、聴講は会場あるいはオンライン。
4. 講師：一般社団法人日本有機農業普及協会理事長 小祝政明氏
5. 演題：「BLOF 理論」と有機農業
6. 参加費：500円

講演要旨

みどりの食料システム戦略が施行され環境負荷軽減を図る有機農業が注目されているが、有機農業を取り組み始めた新規就農者や慣行農業者のほとんどが失敗に終わっている。その理由として、化学農薬や除草剤が使用できない有機農業は農業技術として高いハードルがあり、更には品質の不安定さや収穫量の低さが挙げられる。こうした問題を解決しなければ有機農業は「業」として成り立たない。今回の講演は、こうした有機農業のマイナス部分をBLOF理論「生態系調和型農業理論」を用いて解決の道筋を示す。

小祝政明氏 プロフィール

日本の篤農家。

BLOF 理論（Bio Logical Farming：プロフ理論：生態系調和型農業理論）の提唱者。

2000年、株式会社ジャパンバイオフィーム代表取締役社長

2010年、一般社団法人日本有機農業普及協会理事長

2015年、農業生産法人株式会社 BLOFERS 代表取締役社長

2015年、株式会社 JOAA（ジョア）代表取締役社長

2021年、株式会社 BLOF ホールディングス代表取締役社長

他に、NPO とくしま・小松島有機農業サポートセンター校長、八ヶ岳中央農業実践大学校外部講師。

また、これまでの取組みとして、

2016年、東京大学・理化学研究所・日本有機農業普及協会で BLOF 理論の実証実験を開始

2019年、国連総会 SDGs カンファレンスの国連職員向け技術学術検討会議にて第一席

2020年、NTT コムウェアと「BLOF 営農支援サービス：BLOF[®]ware.Doctor 水稻版」リリース

2021年、農林水産省による取組、有機農業の推進に関する予算（産地育成関係及び持続的水産強化対策事業のうち、有機農業推進総合対策事業畑地での実証（太陽熱養生処理技術）獲得

参加希望の方は、以下にて、2024年11月28日（木）12時までにご連絡ください。

申し込み方法：オンライン参加の場合

- 1) 以下をご記入の上、yatsunou1938@gmail.com までご連絡ください。
 - ・お名前
 - ・ご所属
 - ・連絡先（電話／e-mail アドレス）
 - ・参加方法の別（会場／オンライン）
 - ・参加費支払い方法（郵便振替、ゆうちょ銀行振込、楽天銀行振込、PayPay 払い）
 - ※ 振込手数料はご負担願います。
- 2) 折り返し、登録受付の返信をいたします。
併せて、参加費の振込先口座等をお知らせいたします。
- 3) 参加費のお振込みを確認後、視聴用 URL をお知らせいたします。

申し込み方法：会場参加の場合

- 1) 以下をご記入の上、yatsunou1938@gmail.com までご連絡ください。
 - ・お名前
 - ・ご所属
 - ・連絡先（電話／e-mail アドレス）
 - ・参加方法の別（会場／オンライン）
- 2) 折り返し、登録受付の返信をいたします。
- 3) 当日は、八ヶ岳中央農業実践大学校本館2階へお越しください。
受付にて、参加費500円を現金にてお支払いください。
手指消毒用品は用意しますが、マスクの着用は個人の判断でお願いいたします。